

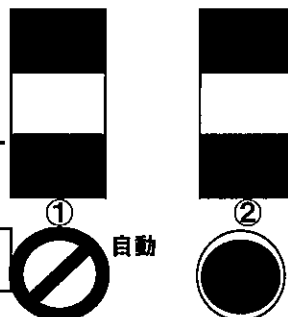
ボイラー運転手順【無圧開放式温水ボイラー昭和鉄工SNT-2502G 伝熱面積3.9m² 1基】

1) 12:00の作業開始(冬場)

① 給湯1次ポンプを「自動」する

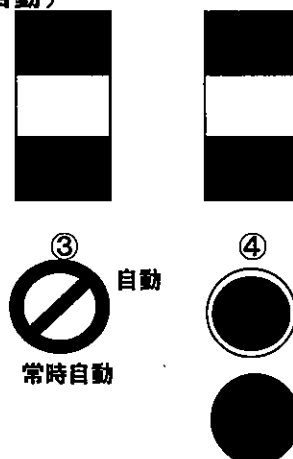
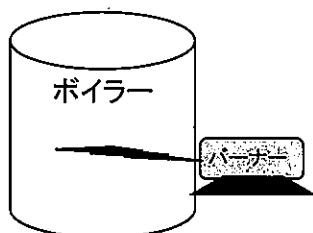
② 給湯循環ポンプのスイッチボタンを「ON」にする

夏場・・・5月～10月まで警備で6時30分操作
冬場・・・11月～4月まで設備で12時運転操作



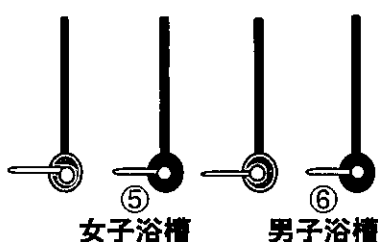
③ 給気圧力扉は「自動」になっているか確認(常時自動)

④ 排気圧力扉のスイッチを「ON」に入れる
*④を押すと自動でボイラー運転する

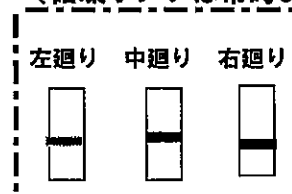


2) 13:30の作業

⑤ 男子浴槽・⑥女子浴槽給湯開始コックを開ける



(循環ポンプは常時ON)



3) 15:30の作業

15:30より入浴の為、ジェットフローのスイッチ⑦・⑧を「ON」

4) 21:30分の作業(警備員で実施)

- ① 21:30分に簡易ボイラーを停止する
- ② ジェットフローのスイッチを「OFF」にする
- ③ 簡易ボイラーのスイッチを自動から断にする
- ④ 給湯コックを閉める

